平成 25 年 12 月 19 日及び 20 日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の署名式と供与式が、髙橋大使、及び行政局知事が参加して実施されました。

１．シャムキル地区サビルケンド村診療所建設計画（供与金額 120,506 米ドル）

シャムキル地区サビルケンド村に新規に診療所建物を建設し，適切な医療機材を整備することで，同村および周辺３村落（システペ村，イスマシュリ村，バイラムリ村）の住民の遠隔地基礎医療における機能向上を図るものです。

髙橋大使によるスピーチ

被供与団体である女性指導者ユニオン代表のマラハト国会議員によるスピーチ

ベイソフ知事が証人になり契約書に署名

記者会見

２．ガダベイ地区キチック・ガラムラド村飲料水整備計画（供与金額 121,951 米ドル）

飲料水供給量が大幅に低下しているキチック・ガラムラド村の自然流下式給水システムを新たに整備し，安全で豊富な飲料水へのアクセスを可能にすることにより，約２，５００名の住民の生活環境を改善しました。

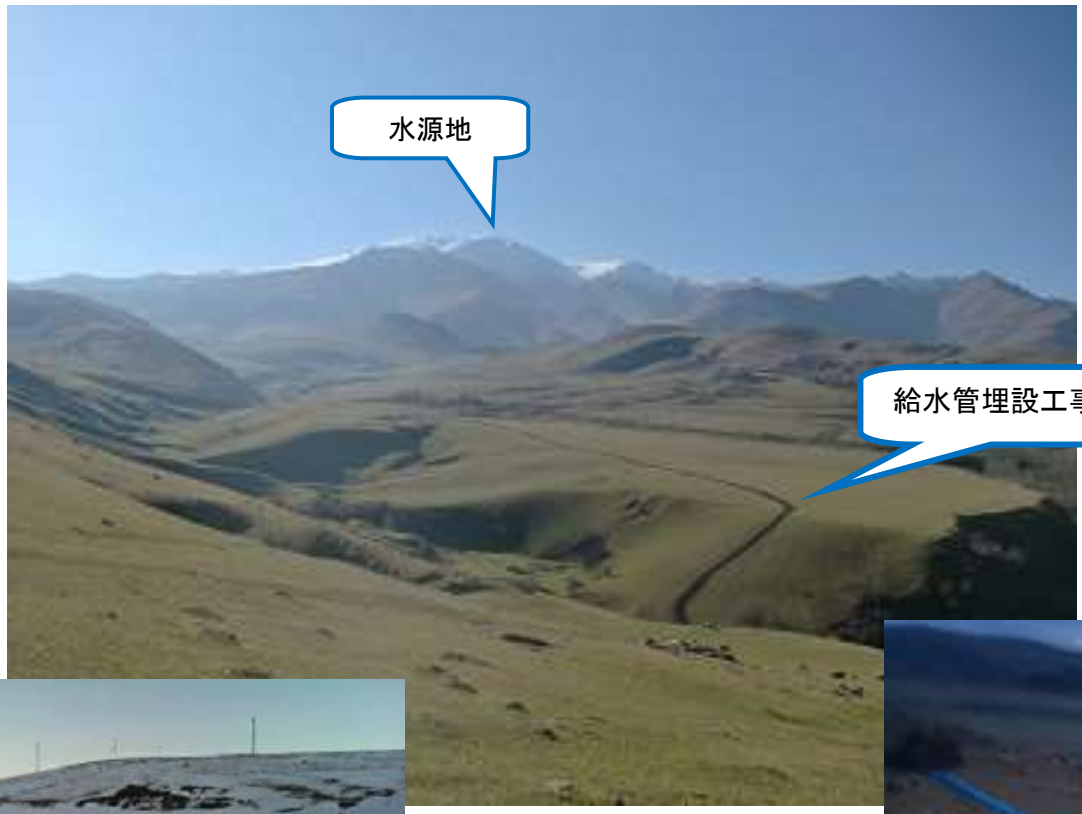
本件で整備した水汲み場

供与式に集まった村人たち

髙橋大使によるスピーチ

リボンカット

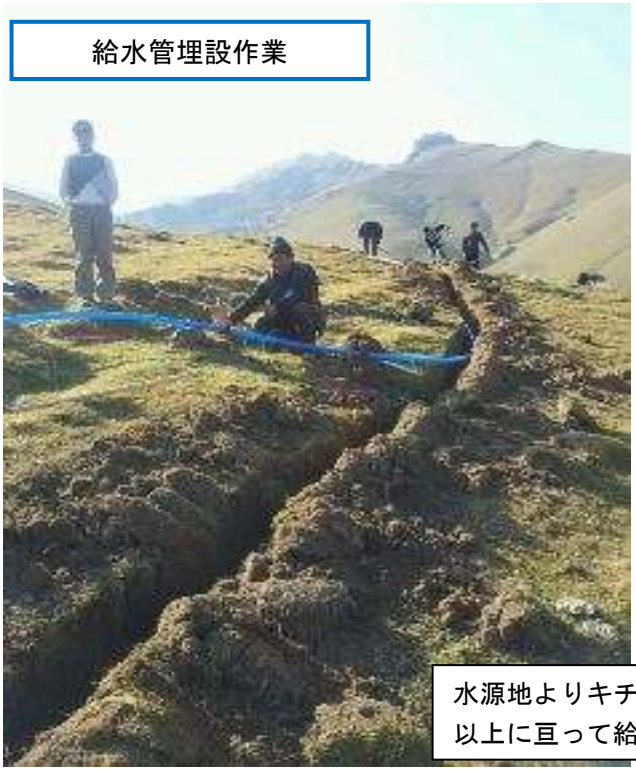
NGO “Assistance to Solution of Social Problems of Youth”によるプロジェクト実施の様子



貯水槽

水量が豊
富な湧水

給水管埋設作業



水源地での集水口建設工事

水源地よりキチック・ガラムラド村まで計 30ｋｍ
以上に亘って給水管が埋設されました。